広報
さめがわ

平成元年
12月号
No. 432
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所



〝お母さんお嫁さんに感謝する会〟にぎやかに開催

文化祭のメーン行事「お母さんお嫁さんに感謝する会」が、11月19日山村開発センターで行われました。

午前11時に開会し、芳賀村長はあいさつの中で「この伝統ある行事をいつまでも続けたい」と述べ、出席したお母さんお嫁さんに感謝の意を表わしました。

引き続き９人の健康優良児とお母さんの表彰が行われたあと、「お母さんありがとう」と題して西山小３年の高野英雄君が感謝作文を朗読、このあと、今年初めての試みとして、西山字落合の我妻トシ子さんが「わたしの子育て体験記」を発表しました。

最後に招待者を代表して渡瀬の藤田千枝子さんが謝辞を述べました。

慰安演芸では、ビクター歌手の〝高田久子歌謡ショー〟と〝松旭斉いくよマジックショー〟が行われ、会場に集った人たちは心ゆくまで演芸を堪能しました。

12月10日～1月9日	年末年始交通事故防止県民総ぐるみ運動
12月11日～1月7日	年末年始防犯運動
12月15日	巡回県政相談(山村開発センター)

今月の人口

(12月1日現在)

	前月比
人口	5,438（＋8）
男	2,689（＋6）
女	2,749（＋2）
世帯数	1,138（＋1）

新しい民生委員に委嘱状を伝達

任期満了による民生委員の委嘱替えが行われ、十二月一日付で新しい民生委員に決った次の方々に厚生大臣の委嘱状が伝達されました。

本村の民生委員定数は一六人で内、四人が新任、一二人が再任となりました。

任期は、平成元年十二月一日から平成四年十一月三十日までの三年間です。



▶芳賀村長から委嘱状を伝達

（敬称略）

担当地区	氏名	新任別
赤坂西野	鈴木　春吉	再
〃	藤田　一男	再
西山	関根長一郎	再
〃	鈴木　一實	再
赤坂中野	小松　幹夫	新
赤坂中野	高木　勝美	新
〃	緑川　フク	再
赤坂東野	宗田　キン	再
石井草	中川西　建治	再
〃	芳賀　芳彌	新
〃	富田　青戸　アサ	再
〃	鷲野谷　満	再
渡瀬	蛭田　覺	再
〃	小松　保	再
青生野	中島　唯男	新
〃	大竹　光壽	再

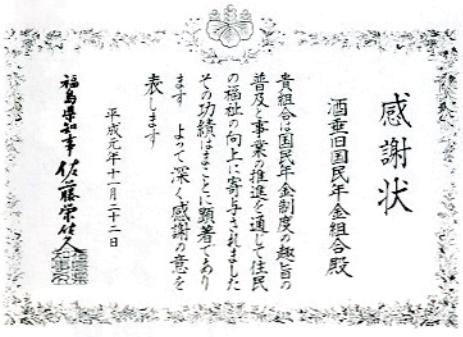
国民年金施行30周年記念式典

酒垂旧組合に感謝状

国民年金法が施行されて、今年で三〇年を迎えました。

これを記念して、十一月二十二日県文化センターにおいて式典が開催され、席上国民年金事業の遂行に優秀な実績をあげ、発展に寄与した各関係団体・機関などに顕彰が行われました。

本村からは、昭和三十六年度から国民年金保険料を完納するなど、国民年金組合の代表的役割を果していることが認められた酒垂旧国民年金組合（組合長＝石井哲さん）に対し、県知事から感謝状と記念品が贈呈されました。



感謝状

酒垂旧国民年金組合殿

貴組合は国民年金制度の趣旨の普及と事業の推進を通じ住民の福祉の向上に寄与されましたその功績はまことに顕著であります　よって深く感謝の意を表します

平成元年十一月二十二日

福島県知事　佐藤栄佐久

ご協力ありがとうございました

共同募金 歳末たすけあい募金

平成元年度の共同募金と歳末たすけあい募金を実施しましたところ、皆さんから温かなご協力をいただき、目標を上回ることができました。

心から御礼申し上げます。

募金額並びに使途は次のとおりです。

▼募金総額

一、〇一二、六六一円

▼使途

◎共同募金

六三〇、六六一円

◎堀川愛生園後援会募金

六〇、〇〇〇円

◎歳末たすけあい募金

三二、〇〇〇円

共同募金並びに歳末たすけあい募金は、村内の保護世帯と病院等各種施設の入所者に越年見舞金として今月中に差し上げることにしています。

（村社会福祉協議会）

交通栄誉章を受章

矢吹　一二さん

このたび矢吹一二さん（大字赤坂西野字仁田）は、長年にわたり交通安全のため尽力され、交通事故防止に貢献された功績が認められ、全日本交通安全協会から交通栄誉章（緑十字銅章）が贈られました。

矢吹さんは、二〇年以上にわたり交通安全協会鮫川支部の役員を務められ、現在は副支部長として活躍されていま



第４２回鮫川村文化祭

お母さんお嫁さんに感謝する会



▲ 〝マジックショー〟のおもしろさに会場のお母さん、お嫁さんも大笑い



▲ 芳賀社会福祉協議会長（村長）にバザー益金を贈呈する鮫川ライオンズクラブの皆さん



▲ 健康優良児とお母さん



▶ 子育て体験記を発表する我妻トシ子さん



▲ 慰安演芸〝マジックショー〟

ふれあい広場



▶ ふれあい広場も大盛況

チャリティバザー



▲ ライオンズクラブ　チャリティバザー

文化祭作品展示会場

第四二回鮫川村文化祭の作品展示は、十一月十八日から二十日までの三日間、農業者トレーニングセンターを会場にして行われました。

出品点数も年々増え、各展示コーナーともみごとな作品が展示され、参観者を楽しませました。

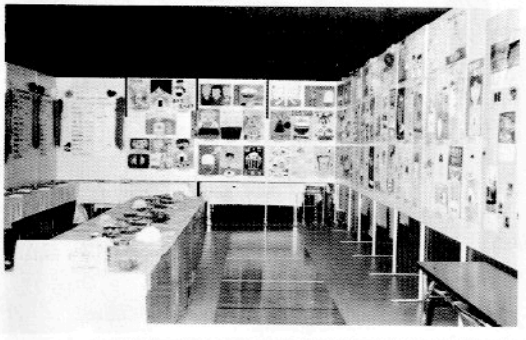




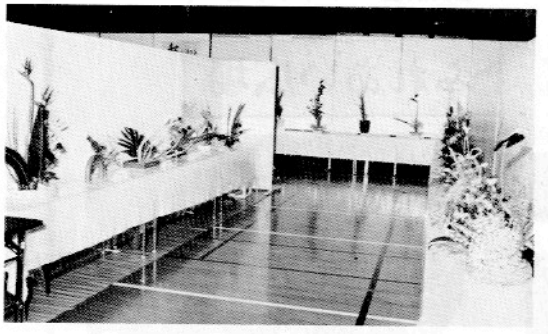
▲ 村政写真展



▶ ラタンクラフト作品展



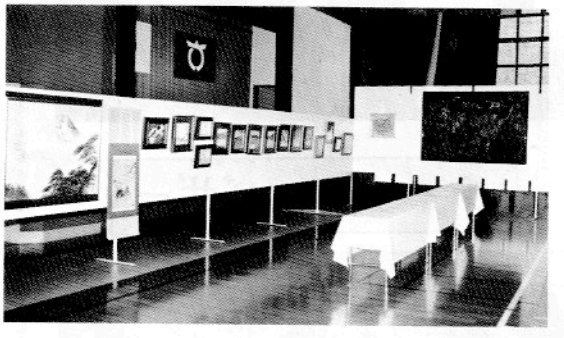
◀ 改良推進員コーナー



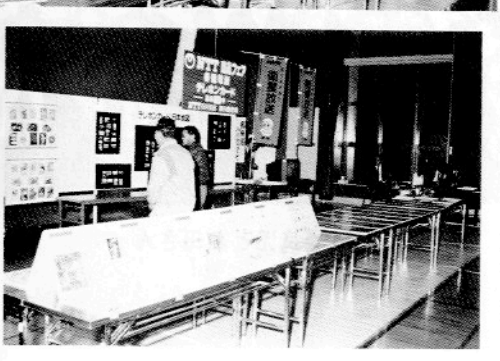
◀ 華道展



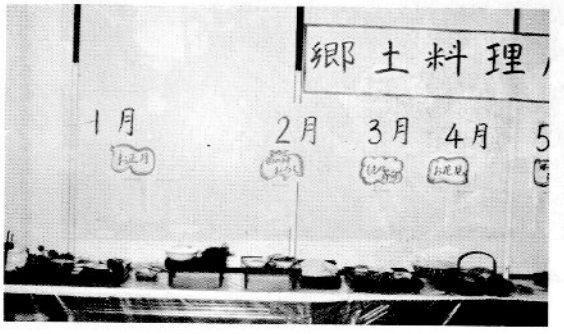
◀ 児童生徒作品展



▶ 中井恒峰日本画展



◀ 郵便局ふれあいコーナー



▶ 生活工夫展・郷土料理展

第42回鮫川村畜産共進会

第四二回鮫川村畜産共進会が十一月九日小雨の中、村民運動場で開催され、各大字の予選会で選抜された肉用牛三八頭と乳用牛二五頭の合わせて六三頭が出陳され、体形、資質を競いました。

この日は、あいにくの雨にもかかわらず、大勢の参観者が熱心に出陳された牛を見つめていました。

審査の結果、内用牛の部で三瓶一太郎さん（戸草）、乳用牛の部で関根博幸さん（土路部）所有の牛がそれぞれグランドチャンピオンに選ばれました。



菊花展

菊花愛好会主催による菊花展が、十一月五日から八日までの四日間、山村開発センターで開かれました。



会場には、丹精込めて手入れをした菊が多数展示され、見事な出来栄えに参観者の目を楽しませました。

郡・村合同短歌会

第四二回鮫川村文化祭の短歌会と東白川郡短歌会の〝郡・村合同短歌会〟が、十一月十五日にさぎり荘で村内・村外から約五〇人が参加して開催されました。

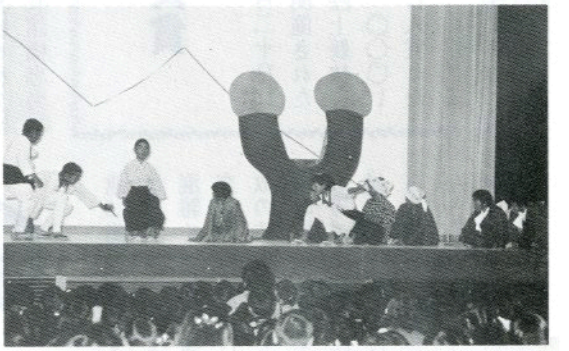
はじめに中川西会長からあいさつがあり、続いて緑川助役がお祝いのことばを述べました。引き続き歌会に入り、選歌発表などが行われ、なごやかなうちに閉会となりました。



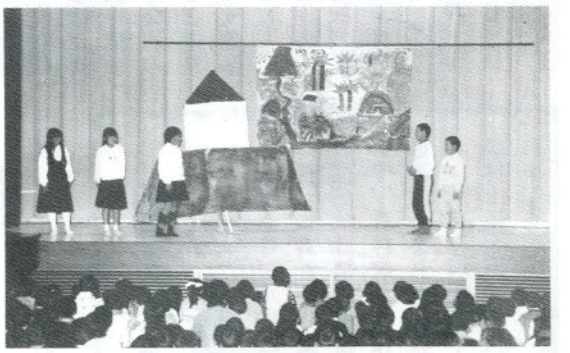
幼稚園、小・中学校学習発表会



▲ 鮫川幼稚園児による合唱



▲ 渡瀬小児童による劇



▲ 西野小児童による劇



▶ 老人作品展出品物の競売風景

郡山健康マラソン大会

中学男子の部

鮫中勢上位独占！

十一月五日（日）郡山市・開成山陸上競技場をスタートして行われた「第二回郡山健康マラソン」中学男子の部（5㎞・一〇四人出場）に本村からも鮫川中学校の選手が多数出場し、溝井武治君を筆頭に一〇位までに六人、五〇位までに一二人入賞するという選手層の厚さを見せました。

また、同時に行われた中学女子の部（5㎞・七二人出場）でも鮫中女子選手が多数出場し、大竹紘子さんが九位に入賞したのをはじめ、出場者全員が健闘しました。

主な成績は次のとおりです。（敬称略）

◎ 中学男子の部

①溝井武治＝16分11秒③湯坐秀弥④薄葉昌章⑥松本和⑦須藤博⑨諸橋晴彦⑪諸橋忠男⑫藤田大樹⑯北條訓

◎ 中学女子の部

⑨大竹紘子⑩円井こずい⑪生田目真子⑲緑川昌子

溝井武治君に 県体育協会長賞

国体など全国規模の大会で上位入賞したスポーツ選手や団体などをたたえる福島県体育協会表彰者の表彰式が十一月三十日福島市で行われました。

この席上、鮫川中学校の溝井武治君に佐藤県協会長（県知事）から賞状が贈られました。

溝井君は、八月二十日に島根県松江市で開催された「全日本中学校陸上競技選手権大会」の三、〇〇〇㍍に出場し、三位に入賞したことが評価され、今回の受賞につながったものです。

年末年始の 交通事故防止県民総ぐるみ運動

12月10日～1月9日

ゆとりこそ 無事故につながる 道しるべ

十二月十日から一月九日までの一か月間「年末年始交通事故防止県民総ぐるみ運動」が行われます。

この運動は、交通死亡事故が異常に激増している現状を踏まえ、年末年始における交通の混雑や、積雪・凍結など道路交通環境の悪化による交通事故の防止を図るとともに、この時期には飲酒の機会が多くなることから、飲酒運転の絶滅を期すため、交通安全意識と交通モラルを高揚し、正しいルールとマナーの実践を習慣づけることを目的としています。

一、スローガン

「安全は ゆっくり ゆったり ゆとり ゆずりあい」

～ゆとりこそ 無事故につながる 道しるべ～

二、運動の重点

㈠ 冬期の交通事故防止

㈡ 飲酒運転の徹底追放

㈢ 高齢者と子供の交通事故防止

㈣ シートベルトの着用

三、期間

平成元年十二月十日（日）から平成二年一月九日（火）までの一か月間



▶出発は ゆとりを持って 5分前◀

高坂エイさんに 農林水産大臣感謝状

去る十月十八日の「統計の日」にあたり、東北農政局福島統計情報事務所において、農林統計情報業務に協力されました高坂エイさん（大字赤坂西野字上）に農林水産大臣感謝状が贈られました。

高坂さんは、農林水産省が実施している農家経済調査記帳農家として永年にわたり統計情報業務に尽力され、農林水産業施策のための基礎資料作成に寄与されてきました。

農業経営者海外派遣事業報告

第3回

海外研修

長久保　誠一



▲　オランダの生花市場

オランダは、国土の四分の一が海面より低く、花の都アムステルダムに、世界最大の生花市場アールスメアがある。縦八〇〇m（四八万㎡）の建物の中で、切り花一億三、〇〇〇万本、鉢物一〇〇万個の生産物を取り扱って、セリ下げ方式により短時間の間に売りさばかれていた。

次に、マン農場を視察、五haのハウスをコンピューターによる栽培方式で、シクラメン、ベコニア、セントポーリア、ポリセンサス、アフリカシダの苗を生産している。この苗を、ヨーロッパ各国へ代理店をもち、日本、アメリカまでも輸出されているそうである。

フランスに入り、パリ郊外にあるランジス中央市場見学、肉、野菜、魚、花、果物、乳製品などを取り扱う総合市場で、面積二二〇ha、周囲に高速が走り市場の中まで鉄道が敷かれ、目の前にはオルリ空港があり、交通の便が整った世界の市場となっているようだった。

今回最後の研修は、昼食をまじえながらのレクレル農場だった。一四〇haの耕地に、麦、ビート、ジャガイモ、とうもろこし、家畜用の豆を栽培。昼食は、自家製のリンゴワインそれに自家生産物の肉ジャガイモ、パン、野菜サラダが出て、リンゴワインは、次から次と飲みきれないほど出していただいた。



次の日、自由時間としてパリ市内「ルーブル美術館、凱旋門、エッフェル塔」を見学し、夜は、ムーランルージュという世界的有名な劇場で夜のパリの魅力も味わうことができました。それに今年は、フランス革命二〇〇年、エッフェル塔一〇〇年、それに我が国の平成元年という記年すべき年に研修できたということは、たいへんうれしく思いました。

この二週間の短い日程で、五か国視察というハードなスケジュールの研修で感じたことは、農村社会の環境整備がされており、上下水道、地下配電、石畳の道路といった日本には見られない光景、それにヨーロッパの農業は、食糧自給率を維持し、仕事よりも人を優先（年に半月以上はレジャーに費やす）、コストダウンのための大型機の導入、しかも機械は古くとも動くうちは使用する。車も同じように、日本にはもう見られないような古い車もたくさん走っている。日本のように、仕事においわれる農業は見られず、何十倍の規模でありながら、「ゆとり」のある農業をしている。



それから、市内に行けば歴史ある建物は、外側は保存、中だけ修理するといった具合である。このように物を大切にすることを見習わなければならないと思った。

最後に、規模、立地条件、気候、歴史と、いろいろ我が国の農業とは違って、直接結びつけることはできないと思うが、この研修に参加させていただいた以上、何らかの形で役に立ちたいと思っています。

最後に、研修に参加する機会を与えてくださいました県・村など関係機関の皆様方に心から感謝を申し上げ、報告を終ります。



お元気ですか

保健婦です

乳がんは自分で見つけられる

―乳がん自己検診法―

●乳がんの高危険因子

乳がんは欧米諸国に多いのですが、わが国でも徐々に増えています。女性のがんの中でも乳がんの死亡率は第四位で、今後一位になると予測されているがんでもあります。

乳がんの原因としては、独身、高学歴、高齢初産、少産、乳がんの家族歴、良性の乳腺疾患の既往、過栄養（欧米化）身長・体重が大きい、初潮年齢が早い、閉経年齢が遅い、閉経期以後の女性ホルモン剤の使用などがあげられています。

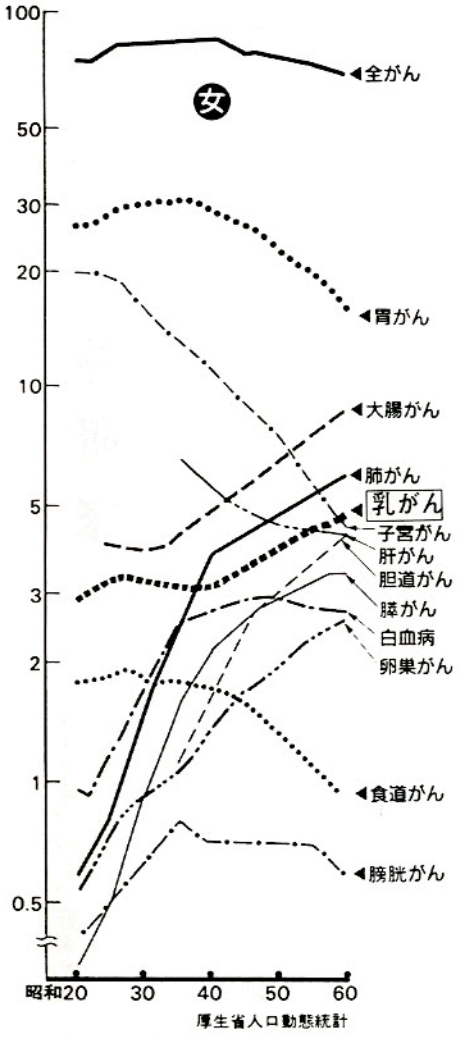
このような乳がんの高危険因子があてはまる人は、特に熱心に乳がんの早期発見に心がけてください。

●早期に治せばこわくない乳がん

がんは、ある特定のものを除き、不治の病として恐れられています。それは、がん細胞が多くなると、血液や体液にのって、発生場所から他の場所（肺や骨など）に移り、人の体内を攻撃破壊するからです。特に乳がんは、がんのうちでも転移しやすい性質をもっています。

しかし、乳がんは、他の内臓がんに比べ、乳房自体を見たり触れたりできるので、自分で見つけることが容易であり、早期発見が可能ながんです。自覚症状がなくとも、健康なうちから毎月一回の自己検診を必ず行うことが大切です。検診の時期は、生理が終ってから四、五日目ごろ（生理のない人は、日を決めて）指の腹で押えるようにして行ってみましょう。

女性がんの部位別死亡率の推移

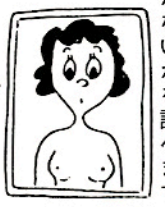


厚生省人口動態統計

自己検診の方法

7つのチエックポイント

- 乳房にしこりはないか？
- 乳房皮膚・乳頭に、えくぼ、あるいは陥凹はないか？
- 乳頭に湿疹・びらんはないか？
- 乳頭からの異常分泌液はないか？
- 皮膚潰瘍はないか？
- 左右の乳房が非対称ではないか？
- 乳房に発赤・湿疹はないか？



①鏡の前で両方の腕を下げ、皮膚や乳頭にひきつれがないかをみてみます。また左右の乳房の高さが対称かどうか、乳頭部のたたれ、湿疹等の有無も調べます。

●視診で、皮膚あるいは乳頭に異常がないかを調べます



②鏡の前で、ゆっくり両手をあげてみます。手を下げた状態では見られなかった皮膚のひきつれが発見できることがあります。（えくぼ）



●触診でしこりの有無を調べます

③あお向けに寝て、左肩の下に薄い枕をしき、乳房が胸の上に平均に広がるようにします。乳房の内側を調べるには左腕を頭の後ろにあげ、右手の指をそろえて指のハラで外から内へ、上から下へ軽く圧迫しながら移動して触れてみます。



④外側半分を調べるには腕を自然の位置に下げ、指のハラで上下左右に触れてしこりがないか調べます。（左右行います。）



異常分泌液の有無を調べます

⑤乳頭・乳房をつまみ、乳頭から分泌液が出るかどうかを調べます。授乳期以外に分泌があるときは、すべて異常と考えてください。

雑巾300枚を鮫小に寄附

戸草　関根ツメさん



大字赤坂東野字戸草の関根ツメさん（85歳）は、曾孫の子守をしながらタオルで雑巾300枚を作り、曾孫の世話になる学校で役立ててくださいと鮫川小学校に寄附してくださいました。

鮫川小学校では、この雑巾を使ってみんなでキレイな学校にしますと、喜こんでいます。

どうもありがとうございました。

壇の岡祭



鮫川中学校ゆかりの地をとって名づけられた〝壇の岡祭〟が11月14日と15日の２日間にわたり開催されました。

初日の14日には、山村開発センターで各学年による合唱コンクールが行われました。



俳句

横座　矢吹　茂
休耕の箇所あきらかに青田波

二反田　鷲野谷ヨネ
手に受けたみかんの甘さ孫の愛

二反田　大平　太平
蕗の葉で喉をうるおす山清水

反田　国島　紀元
賑やかに咲けるがわびし秋ざくら

大塩　矢吹　呂孝
空ツ風に頬かむりまたしめ直す

押野　山本　恵子
身障の思い抱きて菊人形

鮫高一年　本郷由美子
秋空の遠山響く牛の声

鮫高一年　佐川　洋子
コスモスの風を押し上げ坂のぼる

鮫高一年　我妻真由美
雨あがり秋の寒さがつきぬける

鮫高二年　坂本みゆき
秋空に目がけてとばすホームラン

短歌

本坂　藤田　初枝
さまざまに彩られつつ遠ざかるわが青春の思い出の日々

前沼　岡部よしい
朝もやに水銀灯のぽっかりと其処に心は惹かれる如し

新宿　杉山　忠男
季の歩みたしかに運ぶ草木の彩り冴えて秋深みゆく

広畑　岡部ヒサ子
輪台も重しとばかり咲き競う赤白黄色の菊鉢並ぶ

越虫　星　武
立冬の雨霧立ちて紅葉の山も次第にぼかされてゆく

棚橋　関根　一好
寝そびれて窓を開けばふくろうのホロスケホーと声がとびこむ

名下　須藤美代子
連なれる黄葉の山谷深くチェンソーの音どよむ小春日

青生野　吉成　タカ
老える身は長き苦難の道歩みはなやぐ時もなくて過ぎたり

本坂　円谷　好男
三十年を風雨に耐えて父上の守りきし道路いま舗装路に

新宿　関根　京子
鈴虫の命限りの鳴く声にわが身重ねて歌を詠むわれ

大石草　鈴木イミ子
濃く薄く埃り吹きあぐハーベスターと稲架に添えゆく人らの帽子

関口　藤田　マサ
没る日のひかりをうけて先祖の碑いま墓道を運ばれてゆく

遠ケ竜　須藤　幸子
舗装路に落されていし手袋の風をつかむが如くおよげり

宿ノ入　宗田　俊江
わが娘へのコートを膝にのせながら手に汗ばめる針をはしらす

酒垂　石井　かや
松島の遊覧船にゆりかもめ群れてとびくる餌を投げやれば

農委だより

第34回県下農業委員大会

食糧・農業政策の抜本的確立



二十一世紀に向け、明るい展望のもてる農業の確立等を大会スローガンにして、第二四回県下農業委員大会が十一月八日、郡山市市民文化ホールにおいて、県内市町村農業委員をはじめ、国会議員、県議会議員、県農業会議並びに県農協中央会等関係者二千人が参加して開催されました。

はじめに、鈴木省吾県農業会議会長が主催者を代表し、「今日の農業、農村をめぐる情勢は歴史上かつてない大きな転換期に差しかかっており、国際化が進展する中で、農産物輸入自由化の拡大、輸入量の増大が続いており、さらには米をはじめとした農畜産物価格の引き下げ、内外価格差の縮減の名のもとにした価格政策の後退等、また、担い手の減少、高齢化の進行、水田転作の強化、農地の転用規制の緩和等打ち出され、食糧管理制度の見直しが検討される等、戦後の農業・農政を支えてきた諸制度の改正が進んでおります。

農業は、国民が期待する安全で良質かつ新鮮な食糧を安定的に供給するとともに、自然環境保全等国民全体にとって極めて重要である等、参加された県下一、八五〇人の農業委員さん方が結集し、国民合意に基づく食糧自給政策運動を展開していただきたい」とあいさつがあり、佐藤県知事、地元青木郡山市長の歓迎のあいさつのあと議事に入り、「水田農業確立対策後期対策について」、「農業委員会組織の活動強化について」など、六議案について決議されました。

決議後、我々農業委員は、本日の大会を無駄にすることなく、農村地域の活性化を図る農業基本政策の確立をはじめ、当面する農政の重要課題について、政府、国会に対し深く要望することを確認し、閉会しました。

標準小作料を改定

昭和六十一年に改定された標準小作料は、三年を経過し、今年は全国的な改定年度に当ります。

村では、去る十月十七日、農業委員会が委嘱した学識経験者五名、貸し手、借り手の代表一〇名により標準小作料協議会を開催しました。

協議会は、農業委員会から諮問された標準小作料案を検討し、地目別、地力別利用区分ごとに粗収益、生産費、経営者報酬等からみて、耕作者の経営安定の図られるような標準小作料が望ましいとの意見があり、諮問案は適当である旨答申を得ました。

この答申を基に県と協議した結果、十一月九日に承認され、十一月二十四日開催の農業委員会総会において決定しました。

決定された標準小作料は別表のとおりで、平成元年より三年間適用されることになります。

農地の貸貸借の小作料は、貸し手と借り手の合意によって決められますが、その場合の目安として標準小作料は設定されているもので、この標準小作料を著しく上廻る場合は、農業委員会が減額の勧告をすることができることになっています。

なお現在進めている農用地利用増進事業による貸し借りについては、奨励金交付が伴い、期間がくれば安心して返す制度で、標準小作料の支払関係は発生しません。

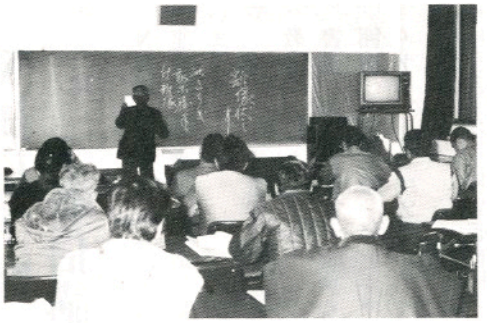
《標準小作料》

農地の区分		小作料の標準額 現在	小作料の標準額 改訂	備考
田の部	上田	28,000円	25,000円	10a当り 480kg以上
	中田	23,000円	20,000円	10a当り 420kg以上
	下田	17,000円	15,000円	10a当り 360kg以上
畑の部	たばこ畑	22,000円	21,000円	10a当り 200kg以上
	こんにゃく畑	17,000円	17,000円	10a当り 2,000kg以上
草地の部	上	1,000円	1,000円	10a当り 5,100kg以上
	中	700円	700円	10a当り 4,450kg以上
	下	500円	500円	3,900kg以上

(平成元年11月現在)

公民館だより

古文書解読講座修了
延95人が学習



先に開講をお知らせしました「古文書解読講座」は、十一月一・八・十五・二十二・二十九日とそれぞれ水曜の午後七時から九〇分づつの講座となりましたが、講師の塙町藤田清先生の熱心なご指導のもと、毎回盛会に開催することができました。

五回皆勤者は一一名にのぼり、近世の筆書きの草体文字が見えてきて興味をそそられ、学ぶよろこびを味わうことができました。

初めは皆、見当がつかず苦労しましたが、回を重ねるごとに文意も読みとることができるようになり、先人の生きた社会とその状況をさぐることも可能となりました。

「折角わかりかけたのをここで止めるのは惜しい」との声があがり、「鮫川の古文書を読む会」の呼びかけが行われ、来る十二月十三日（水）に自主学習会として発足することになりました。

福島県青年文化祭典
県内の若者が文化祭典に集う

福島県連合青年会主催・鮫川村青年会主管の「第一〇回福島県青年文化祭典」が、十一月二十五日から二十六日にかけ、山村開発センターを会場に開催されました。

この文化祭典は、県内の各方部に開催地を移して毎年実施されており、今年は県南方部の本村で開催されたものです。

県内各地より約一四〇名の若者の参加がありましたが、鮫川村青年会は開催地のため、約一か月間にわたり準備におわれ活発な活動をしたかいがあり、大盛況を収めました。



▶梁川町連合青年団による演劇発表

第7回 社会学級講座

第七回社会学級講座は、十一月二十七日から十二月二日まで開催されました。

今回の講座は、文芸教室で講師に山本治三郎先生を招き「俳句・詩・文章をつくる」をテーマに開かれたもので、学級生の文集〝里の春〟の発刊にむけて文芸の基本的知識と認識を深める目的で学びました。

今年は芭蕉の奥の細道三百年を記念して各地で多くの催しが行われましたが、講座資料にも芭蕉の句をいくつかとりいれて指導されました。

また里の春の既刊一九号までの中から模範的な作品いくつか紹介し、いかによい作品をつくるかを教えられました。

各教室とも最後にそれぞれ配られた用紙に作品を書き、それぞれ添削指導があり、里の春二〇号への投稿に大きな自信と意欲を感じさせられました。

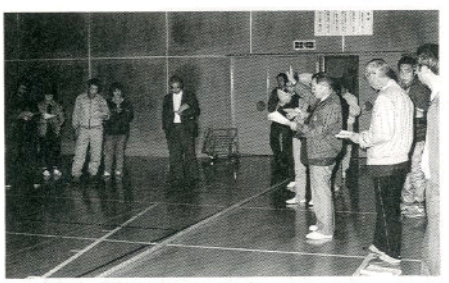
綱引競技の説明会を開催

鮫川村体育協会主催による第二回綱引競技大会は十二月十日に開催されますが、その事前研修としての綱引競技説明会が十一月二十五日に農業者トレーニングセンターで開催されました。

この教室には各地区体協会長をはじめ、出場予定の各チームの代表等約三〇名の参加がありました。

根本村体協会長のあいさつの後、大会の要項が説明され、続いて生方綱引競技審判協会長が規則の説明をしました。

受付の仕方から審判の号令に対する選手の動きなど順序だてた説明があり、最後に実技が行われ終了しました。



▲ 説明を聞く顔も真険そのもの

NHK学園 通信講座案内

NHK学園では、生涯学習講座の冬の受講生を募集しています。

▽ 生涯学習講座（通信講座）
教養と趣味を深めるための書道・硬筆・俳句・短歌・囲碁・ちぎり絵・ビデオカメラ・写真・パソコンなど五八講座です。

・申込受付……平成元年十一月一日～平成二年一月末日

☆ 詳しい案内書をご希望の方は
・郵便番号 一八六－〇一
・住 所 東京都国立市富士見台二－三六
NHK学園八E十一係に講座名、あなたの郵便番号、住所、氏名及び電話番号をハガキに記入して請求してください。
案内書は無料です。
☎ 〇四二五－七二－三一五一（代表）

おめでた

十月
押目 北條愛美 父北條浩伸
大石草 芳賀ゆかり 父芳賀克美
中山 橋本 渉 父橋本 徹
押野 水戸さおり 父水戸道夫

十一月
田尻 青砥史也 父青砥武彦
大塩 水野佳祐 父水野 一
青生野 吉成 学 父吉成正富
伊柳沢 清水鯨太 父清水国明
大竹 溝井大輔 父溝井一雄
上 高坂 光 父高坂正男
戸倉 関根 匠 父関根勝士
木戸沢 鈴木健太 父鈴木良一

おくやみ

十一月
余所内 関根 博 73 関根功男 歳 世帯主

今月の納付

村県民税 第4期
国民年金保険料 12月分
納期限 12月25日

心あたたまる寄附

（農業者トレーニングセンター）
○ 上 高坂エイ様より
雑巾など 二六枚

（村社会福祉協議会）
○ 第四二回鮫川村文化祭チャリティーバザー益金
鮫川ライオンズクラブ（会長＝生方利夫様）より
四〇、〇〇〇円
○ 余所内 関根 功男様
亡父（博様）の遺志により
三〇、〇〇〇円
○ 第六回山峡祭バザー益金
東白農商高鮫川分校生徒会（会長＝奥村健二様）より
三〇、〇〇〇円

心配ごと相談 行政相談

12月20日（水）
午前10時～午後3時
山村開発センター
なお、今月は午後1時から午後3時まで、弁護士が担当しますので、ご相談ください。

休日の在宅当番医

（12月）

月日(曜)	当番医院 棚倉町	塙町	石川町
12月10日(日)	菅原	—	大野病・大野眼
17日(日)	薄葉	石川	石川中央
23日(土)	大木	—	（平常）
24日(日)	東白川中央	—	務川
29日(金)	（平常）	（平常）	田中
30日(土)	（平常）	（平常）	大野病
31日(日)	阿部	中島	三瓶

ゴミの収集日

収集コース	種別	12月	1月
江竜田～中野町～福原～彦次郎～猿木田～前沼～広畑～湯ノ田～巡ケ作～役場～保育所コース	可燃物	4.7.11.14.18 21.25.28	4.8.11.18.22 25.29
	不燃物	1.15	5.19
農協前～農協倉庫～給食センター～道少田～教員住宅～鮫川分校（木曜のみ）～伏木田～大塩	可燃物	4.7.11.14.18 21.25.28	4.8.11.18.22 25.29
	不燃物	1.15	5.19
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～塚本～折戸～宝木～水口～落合～官沢コース	可燃物	6.13.20.27	10.17.24.31
	不燃物	14.28	18
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	可燃物	6.13.20.27	10.17.24.31
	不燃物	22	26
越虫～青生野～葉貫～戸草～蕨ノ草～湯ノ田～中沢コース	可燃物	6.13.20.27	10.17.24.31
	不燃物	13.27	17.31
官代～栖久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	可燃物	6.13.20.27	10.17.24.31
	不燃物	1.15	5.19

※ 休日は、可燃物・不燃物を出さないでください。
※ ゴミは、収集日の朝に出してください。

塙セリ市場だより

（元・11・20）

性別	頭数	取引価格 最高	最低	平均	平均体重	平均月齢	1kg当り単価
	頭	千円	千円	千円	kg	月	円
雌	118	626	198	402	251	10.0	1,600
去勢	141	550	251	461	277	9.7	1,665
計	259			434			